

# 地域研修カリキュラム

※講師等との調整により、カリキュラムに若干の変更の可能性があります。

オンデマンド講義  
視聴時間約  
1.1時間  
※受講必須のみの場合

概 要		単 元 名 / 講 師			●：受講必須 ◇：受講任意	時間
生活再建支援業務						
・全体像	1	生活再建業務の全体像	新潟大学 田村圭子教授	●	30分	
・被害認定調査	2	住家の被害認定調査 ※リアルタイム研修でも実施	インターリスク総研 (株) 堀江啓 氏	◇	40分	
・事例(能登半島地震)	3	被災地の実際～富山県氷見市の事例～	立命館大学 井ノ口宗成教授	◇	15分	
・事例(平時の取組)	4	生活再建支援業務の平時からの取組～豊島区の事例～	東京都豊島区	◇	10分	
応援・受援の枠組み						
・新潟県	5-1	チームにいがたの取り組みについて(制度の概要)	新潟県	●	5分	
	5-2	チームにいがたの取り組みについて(生活再建支援業務に係る支援)		●	15分	
	5-3	チームにいがたの取り組みについて(市町村における受援体制整備の必要性)		●	15分	
・全国	6	受援体制と受援計画の概要	内閣府	◇	15分	
被災者支援の法的根拠						
	7-1	災害救助法と被災者生活再建支援法(災害救助法)	防災スペシャリスト 養成講座から	◇	34分	
	7-2	災害救助法と被災者生活再建支援法(生活再建支援法)		◇	18分	
参考：自然災害の知識						
・地域の脆弱性と被害 の実態	8	自然災害による人的被害の実態	防災スペシャリスト 養成講座から	◇	17分	
	9	地域の災害特性		◇	14分	
	10	ハザードマップ		◇	14分	
	11	風水害の防災対策		◇	18分	
	12	我が国の水災害リスクと対策		◇	19分	

リアルタイム研修

時間	単元	講師	時間	単元の概要
13:15 ～13:20	- (オリエンテーション)	(事務局)	5分	
13:20 ～13:35	1 【講義】 生活再建全体	新潟大学 田村圭子教授	15分	生活再建支援業務の全体像
13:35 ～14:15	2 【講義】 住家被害認定調査	インターリスク 総研(株) 堀江啓 氏	40分	・被害認定調査の概要 ・地震に係る調査について ・水害に係る調査について ・被害認定調査の効率化の取組
14:15 ～15:15	3 【演習】建物調査演習 (地震・水害1次調査)	新潟大学 田村圭子教授	60分	模型を活用した調査演習
15:15 ～15:45		インターリスク 総研(株) 堀江啓 氏	30分	ふりかえり
15:45 ～15:55	- (休憩)		10分	
15:55 ～16:25	4 【事例】被災地の実際	村上市	30分	令和4年8月3日からの大雨における対応
16:25 ～16:55		新潟市	30分	令和6年能登半島地震における対応
16:55 ～17:00	- (閉講)	(事務局)	5分	

コーディネーター  
【プロフィール】  
大正大学 地域構想研究所 研究員  
**佐藤 和彦 氏**  
新潟大学 危機管理本部  
危機管理センター 教授  
**田村 圭子 氏**

東京都豊島区に入区し防災課長時代に東日本大震災を、区民部長時代に熊本地震、平成30年7月豪雨などで被災地支援を経験。2021年から現職。専門は地域防災。罹災証明書発行などにかかる業務の標準化、個別避難計画作成促進、被災地支援などに取り組んでいる。  
新潟大学 危機管理本部 危機管理センター教授。平成16年3月京都大学・博士(情報学)。専門は危機管理・災害福祉。内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」座長、新潟県「防災会議」委員などを務める。